



楽しみながらセンスを磨く。スペシャリストとして働く。

空間デザイン × 施工力

HOSOI



interior HOSOI

株式会社インテリアホソイ

本社：京都市右京区太秦小町角20-70
TEL:075-881-2811
http://www.inxhosoi.co.jp
従業員数：正社員8名
創業：1970年
設立：1976年9月
主な事業内容：インテリア企画・デザイン・内装工事・出張カーテンクリーニング(FC)・提案型オーダーカーテン製作販売



JOB INFORMATION

正社員募集

「おっちゃんとおばちゃん」の求人広告を
見ての応募ですとお伝えください。

2019年3月 大学卒業見込
第2新卒以上 歓迎
専門学校 卒業生歓迎

空間づくりにおけるデザインと現場施工

【内容】インテリアデザインと内装工事をトータルで手掛ける仕事です。その他、オーダーカーテンのショールーム接客対応や、出張型のカーテンクリーニング、営業業務などを行います。

【応募資格】2019年3月卒業見込の方(全学部全学科、文理不問)

【給与】初任給180,000円～。昇給年1回、賞与年2回。業績により特別賞与あり。

【勤務地】京都市右京区の本社勤務

【休日】週休2日制(土・日)、祝日、夏季・年末年始・年次有給休暇、その他

【その他待遇】各種社会保険完備、退職金制度、定期健康診断、新入社員研修、資格取得支援制度

【連絡先】まずは一度お電話ください。☎075-881-2811(担当:細井)

るようになり、毎日、成長の手ごたえを感じています。

吉野さん指導役の空間デザイナーの後藤圭美さんは、設計事務所百貨店のディスプレイや住宅、飲食店プロジェクトなどを経て独立。同社デザイン戦略の創設メンバーの一人でもある。「設計事務所よりもインテリアホソイでの強みは、『職人が社内にいること』。設計事務所は机上の空論になりがち。デザインはよくても、実際に施工に反映できるかどうかは大きな壁なんです。その点、インテリアホソイの仕事は現場と一緒に仕事を進めていくから、完成時の『こんなデザインをしたつもりじゃなかった』というギャップがないんです。お客様に喜んでいただけるのがうれしいですね。」



細井和博代表取締役は2代目。「お客様に喜ばれ、自信と誇りをもてる内装の魅力、若い人に伝えたいですね」。地域とのつながりを重視し、8月に本社で「ほそい祭り」を開催。

今後は分業の壁をさらに取り払い、左官や塗装などトータルな内装業を展開。事業拡大に伴い、社員を募集中だ。「空間デザインに興味がある人が向いています。とはいえ手先が器用でなくてもいい。壁紙を貼るのが好き、内装や建築に興味がある、人と会うのが好き。どれかひとつでもピンときたらぜひご連絡を。きちんと教えますよ。一生の仕事が見つかります。」

現場発信のデザイン提案

7年前までは、建築や設計会社から内装を請け負うだけの普通の内装工事店だった。質を求める事業に転換したのは、顧客の「完成したらイメージと違ってがっかりした」という声がかつかけだった。

実は、建築の難しさのひとつに、設

計図どおりに現実が進まない点が挙げられる。どんなに考え尽くした図面でも、実際に建築してみるとズレが起こる。それは「顧客のこだわり」につながる。「顧客の要望に、現場のプロの目をプラスして提案したいと考えたのがスタートです」と話すのは、細井和博代表取締役だ。

顧客満足度から紹介が上がり、個人宅ほか、ホテルやカフェ、美術館や大学からも受注が入り、クライアントの幅は広い。利益率もここ4年で10%アップ。納得できる「建築」を追求した結果の安定経営だ。

経験ゼロでも「きちんと教えます」

デザイン部門の「インテリア企画室」では、デザイナーやアドバイザーとして3人の女性が活躍中だ。

昨春、同志社女子大学を卒業し、新卒入社した吉野文華さん。まったく建築とは関係ない学部で、デザインも内装についても学んだことはなかった。

「大学で建築学科に進学するのは親に止められたんですが、就職の段階でやっぱり建築に興味を捨てられない自分に気づきました。専門性を身につけたくて、インテリアホソイに入社しました。最初は不安でしたが、図面も引け

建築には興味がある。けれど、どんな会社でなにができるのか、イメージがつかめない人も多いだろう。

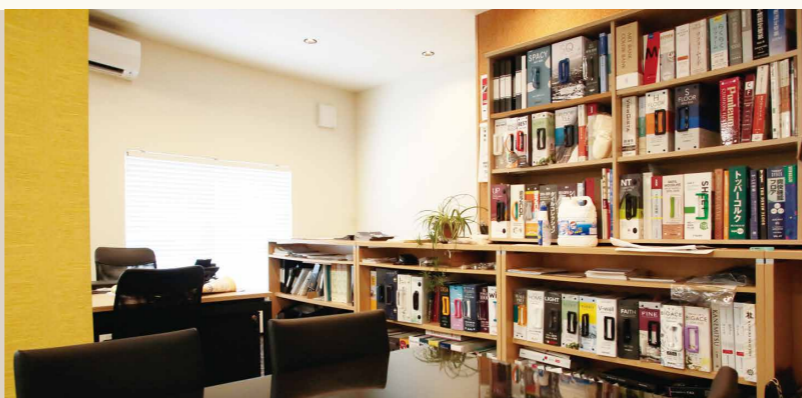
「ご存じだろうか? テレビCMで名前を聞いたことがある大手建築やハウスメーカーが、直接、建物をつくっているわけではない。メーカー名はいわば入口。設計や施工、仕上げに至るまで、それぞれ専門に分かれて分業化が進んでいる。内装の他にも、左官、土木、塗装、電気など、29の専門業種がある。

株式会社インテリアホソイは、「内装仕上げ」を専門とする、1970年創業の成長企業だ。社員数8人と少数精鋭ながら、年間売上高は2億円超、5年後には3億円を目指す。最大の強みは、壁紙やカーテンなどの「インテリアデザイン」と「内装工事」の両方を手掛けること。分業が当然の業界では、めずらしい事業スタイルだ。

内装仕上げの専門家が手掛ける建築



上質、透け感、しっとりとした落ち着きのある華やかさがホソイブランド。京都エレベータとのコラボでは、伝統工芸師・京指物の村山伸一氏による組子格子の天井を実現。京都の隠れ名所だ。



吉野さんの応募のキッカケは、弊誌の同社募集記事だったそう(ありがとうございます!)。ニコニコと楽しそうに働いている様子に、編集部一同ひと安心!